

こころを整える～文化発心

第26回 国民文化祭・京都2011

10月29日(土)～11月6日(日)開催! 文化の感動 京都国文祭

おやじたちのコンサート

～あの日の夢が 新たな出会いと交流に～

11月6日(日)午後0時30分開演(正午開場)
市文化センター大ホール 入場無料(申込不要)



京都府外から5グループと府内から5グループの10グループの団塊世代を中心としたフォーク、ロック等の様々なアマチュアミュージシャンが演奏を繰り広げ、音楽を通して出会いと交流を深めます。また、スペシャルゲストに「紙ふうせん」を迎えて、国民文化祭を盛り上げます。



Chassowの皆さん(昨年11月)



紙ふうせん

国民文化祭とは、昭和61年から毎年各都道府県でリレー開催されている国内最大の文化のイベントです。

様々な文化・芸術活動を行っている人たちが全国から集まって日ごろの成果を発表。それを鑑賞し交流する場を提供するものです。今年も京都府で開催し、府内各地の会場で約70の事業が開催されます。

八幡市では、日本を元気にする国民文化祭を目指し、「おやじたちのコンサート」と「松花堂昭乗展」の2事業を開催します。

【出演バンド】(順不同)

ローカル船	(栃木県)
O. M. B	(茨城県)
KAPONO	(福井県)
RIVER SIDE BAND	(三重県)
SUE SEA FOUR	(大阪府)
めいび〜ず	(向日市)
ブルージャー・ババ	(宇治市)
Once More Please	(亀岡市)
マジカルブルー	(京都市)
Chassow	(八幡市)



松花堂昭乗展

～松花堂弁当のふるさと八幡一時空を超えた美のこころ～

「寛永の三筆」とたたえられ、書、画、茶道、華道等に秀で、温和な人柄で人々に敬慕された松花堂昭乗の芸術を紹介するとともに、昭乗ゆかりの松花堂庭園で、心からのおもてなしとふれあいをお楽しみいただけます。※国民文化祭開催中は、庭園入園無料。休園・休館しません。



特別展 ～昭乗と徳川家ゆかりの人々～

10月19日(水)～12月4日(日)

松花堂昭乗は寛永文化の牽引役として、諸芸を通じ華やかな人脈の中で大いに活躍しました。

八幡市出身で徳川家康の側室となり、尾張徳川家の初代義直公の生母となった相応院・お龜の方をはじめとする徳川家の人々と昭乗との交流をたどり、遺された作品等を通して昭乗の生涯をたずねます。

観覧料 一般・学生300円、高校生以下は無料

■特別講演会

テーマ 「尾張徳川家初代・義直と松花堂昭乗」

日時 11月19日(土)午後1時30分～

会場 松花堂美術館講習室

講師 徳川美術館学芸担当専門参与

佐藤豊三氏

※参加費等無料。申し込みは10月1日より電話(☎981-0010)で。

■学芸員によるギャラリートーク

日時 期間中毎週土曜日午後2時～

会場 松花堂美術館展示室

おもてなし書道展

10月29日(土)～11月6日(日)

午前9時～午後4時

松花堂美術館別館で、文化協会書道部を中心とする市民が昭乗にちなんだ書道展を開催します。

おもてなしいけ花展

11月4日(金)～6日(日)

午前9時～午後4時

松花堂美術館別館で文化協会華道部を中心とする市民がいけ花展を開催します。



おもてなし茶会

松花堂庭園内の茶室で文化協会茶道部と京都八幡高校等の高校生が、心からのおもてなし茶会を開催します。

・市民茶席 10月29日(土)、30日(日)

11月6日(日)

・学生茶席 11月6日(日)

※いずれも時間は午前10時～午後3時、席料は300円(お菓子つき)。



松花堂昭乗ゆかりの地めぐり

10月30日(日)午前9時30分(石清水八幡宮頓宮集合)～午後3時

石清水八幡宮や東高野街道沿中7ポイント以上)。また、協いの昭乗ゆかりの社寺・史跡、力と菓子店で和菓子の提供(試和菓子店にポイントを設け、松花堂までウォークラリーを行います(小雨決行)。

チェックポイントで押印を受けると記念品進呈(11ポイント ◆問い合わせ 詳細は市観光協会(☎981-1141)へ

0981-1141



みなさんの
ご来場、ご来館を
お待ちしております!!

◆問い合わせ 第26回国民文化祭八幡市実行委員会事務局
(市教育委員会社会教育課内)

あなたも一言

今月のテーマ

あなたの一生懸命に会いたい!

八幡五反田

須磨 沙綾香さん(15)



障がい者スポーツ大会の準備のお手伝いで、参加者に送る案内状を三つ折りしたり、宛名シールを貼ったりしました。スポーツ大会では、参加者の人たちがみんな楽しくがんばれたらいいな、と思います。

橋本尻江

橋本 航さん(21)



小学5年生のときにクラブ活動で始めた卓球で、10月22日から開催される全国障害者スポーツ大会に京都府代表として出場します。それにむけていつも楽しく練習しています。大好きな卓球を通して仲間も増えました。卓球って最高!

男山吉井

服部 繁男さん(67)



生まれつき聴覚が不自由で、学生の頃に手話を覚えました。いまは多くの人に手話で親んでもらおうと、手話教室で指導しています。この日は手話劇の練習などで、受講生のみなさんと楽しく過ごしました。

「広報やわた」点字版、音声版 CD・カセットテープあります

◆問い合わせ

【点字版】「さわらび」

代表=小田 (☎982-2343)

【音声版】「よむよむ」

代表=上原 (☎981-6803)



障がい者スポーツの振興と、障がい者を含む多くの市民がともに楽しむふれあいを深めるために、障がい者スポーツ大会を開催します。

第33回障がい者スポーツ大会

▼日時 10月15日(土) 午前9時30分～午後7時30分
▼場所 八幡市民体育館(野尻正畑12)
▼対象者 市内在住の障がいのある人(障がいのない人も参加できます)
※バス・リフトカーなど会場までの交通手段を用意しています。希望者は10月7日(金)までに障がい福祉課へ。



▼参加費 無料。ただし、昼食は各自でご持参ください。
※当日、会場で「きょうろん八幡」がパンと炊き込みご飯を販売します。
◆問い合わせ 障がい福祉課

会員を募集しています

入会を希望される人は、各問い合わせ先までご連絡ください。

▼八幡市身体障害者協会

障がい者スポーツ大会や福祉大会、旅行等を通じて会員の親睦を深めたり、講演会の情報交換(機関紙の発行)をしています。身体障害者手帳の交付を受けている人であればだれでも加入できます。

◆問い合わせ

松尾好子会長 (☎982-9373)

▼京都府視覚障害者協会八幡支部

交流会や家庭生活の訓練、点字の講習などを行っています。視覚障がい者であれば、だれでも加入できます。

◆問い合わせ

磯部治支部長 (☎982-9735)

▼八幡市ろうあ協会

手話教室の開催や手話サークルへの指導をしています。

◆問い合わせ

服部繁男会長 (FAX971-0788)

▼八幡市難聴者協会

要約筆記サークルの援助のもと、月1回の定例会、役員会を開いています。耳の相談会の開催や耳マークの普及に取り組んでいます。

◆問い合わせ

伊藤延子会長 (FAX981-0753)

▼八幡市手をつなぐ親の会

心身に障がいのある児童の保護者がお互いの交流を深めるとともに、学習会やレクリエーション等の事業を実施しています。心身に障がいのある人の保護者であれば、だれでも加入できます。

◆問い合わせ

上田道八会長 (☎971-0850)

講座 催し物

■耳の相談会

聴こえに悩みを持つ人が対象。補聴器の専門家や行政担当者が「聴こえ」に関する相談に応じます。
▼日時 10月17日(月) 午後1時30分～3時30分

■要約筆記入門講座

耳の不自由な人のために、話を要約して「速く、正しく、読みやすく、文字にして伝える」要約筆記を学んでみませんか。
◆問い合わせ 社会福祉協議会(☎983-4450、FAX983-57908)

■精神保健福祉を

「うつ病を知る」講演と意見交換会
▼日時 11月1日(火) 午後1時30分(1時間場)
▼場所 市文化センター

■京都府南部難聴幼児サポーターセンター 公開学習会

耳がきこえない、きこえない乳幼児に関わる人や関心のある人が対象です。乳幼児期の親子関係やコミュニケーションが子どもの心をついていくのか、一緒に学んでみましょう。
▼日時 10月22日(土) 午後1時30分～3時30分
▼場所 京田辺市社会福祉センター



耳マーク

日(金)までに障がい福祉課へ。

▼場所 男山公民館
▼内容 (二)講習会、聴力測定、補聴器相談、福祉相談など
※参加者には耳マークシールを差し上げます。

▼日時 10月24日(月)・31日(月)・11月7日(月)・14日(月)・28日(月)・12月5日(月) 午後1時～4時30分(計6回)

▼講師 菅沼拓哉さん(すがぬま 医院院長)
※入場無料、申込不要。直接会場へお越しください。
◆問い合わせ 障がい福祉課

▼内容 親子手話教室、講演「どんなおとなになるんだろう」乳幼児期における親子関係とコミュニケーションから
▼講師 河崎佳子さん(神戸大学発達科学部教授)
◆申し込み 10月16日(日)までに、住所、氏名、電話番号、保育の有無を記入し、FAXまたは郵送で左記まで。

◆問い合わせ 山城地域活動支援センター「さんざん山城」内・南部難聴幼児サポーターセンター(〒610-0332京田辺市興戸小毛18 ☎0774-39774・FAX0774-654102)